

片貝別又発電所の最大出力による運転開始について

平成28年4月8日
北陸電力株式会社

当社が平成25年5月から富山県魚津市で建設工事を進めてきた片貝別又発電所は、昨日(4月7日)に最大出力(4,500kW)で運転を開始しましたのでお知らせいたします。

片貝別又発電所は、昨年12月11日に部分出力(3,000kW)で営業運転を開始しました。
(平成27年12月11日お知らせ済み)

このたび、融雪期の豊富な河川の水によって試験・検査を実施し、最大出力での運転を開始いたしました。

また、水車の性能確認試験の結果、最大出力を当初計画の4,400kWから4,500kWに変更しましたので、あわせてお知らせいたします。

当社は、今後とも再生可能エネルギーの導入拡大など低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

<片貝別又発電所の概要>

所在地	富山県魚津市山女字別又
水系・河川名	片貝川水系 別又谷
発電方式	水路式
発電所出力	4,500kW (当初計画値 4,400kW)
使用水量	1.80m ³ /s
有効落差	297.80m
発電電力量	約1,830万kWh/年(当初計画値 約1,740万kWh/年) (一般家庭約5,100軒分の年間使用電力量に相当)
CO ₂ 削減量	約 1.11万t-CO ₂ /年*

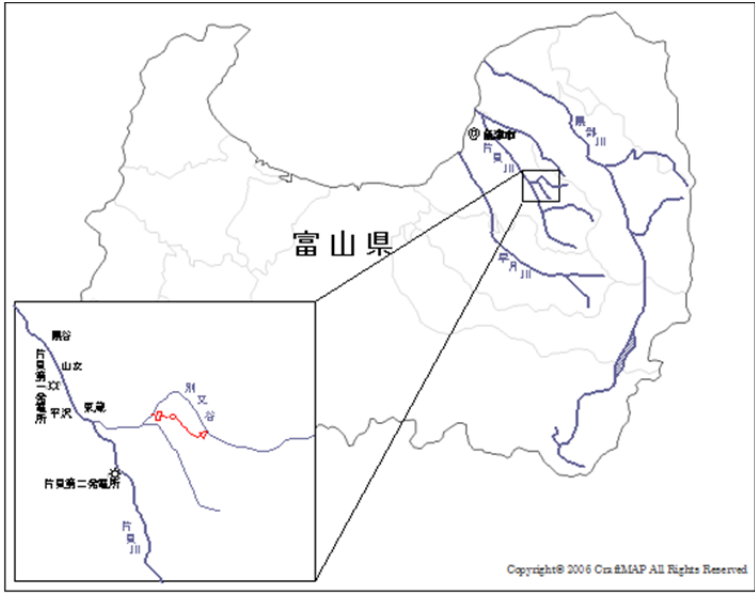
*当社2014年度調整後CO₂排出係数を使用して試算

以上

添付資料：片貝別又発電所写真

添付資料

発電所位置図



水圧管路～発電所周辺



発電所建物内
水車・発電機

